

## ○令和4年宮崎県農業産出額の概要（国からの情報による）

12月22日に農林水産省から令和4年の農業産出額が公表され、本県は3,505億円（前年比27億円増）で、全国順位は第6位となりました。

農業産出額は、平成29年以来5年ぶりに3,500億に回復し、部門別産出額の都道府県別順位の上位3県には、ブロイラー（2位）、豚（3位）、肉用牛（3位）が入りました。

産出額の内訳としては、畜産部門は県産出額の約67.0%を占め、前年から41億円増加の2,349億円となりました。

要因は、肉用牛の枝肉と鶏卵の生産量増加とブロイラーの価格上昇等であり、畜産部門として過去最高額となりました。

耕種部門は県産出額の約31.9%を占め、前年から20億円減少の1,119億円となりました。

要因は、スイートピーの価格上昇等により花きの産出額が増加したものの、米の価格低迷とだいこんやほうれんそう等の露地野菜の生産量減少等によるものです。